



2019 年欧州発明家賞受賞の吉野彰教授が 7 月 1 日（月）11：00 から記者会見

リチウムイオン電池発明者の吉野彰大学院理工学研究科教授（71）が6月20日、欧州特許庁（European Patent Office、以下、EPO）主催の2019年欧州発明家賞「非ヨーロッパ諸国部門」を受賞しました。オーストリア・ウィーンでの式典から帰国した吉野教授は7月1日、本学天白キャンパス本部棟5階（例年のノーベル賞記者会見と同じ場所）で記者会見を開きます。



受賞理由は「リチウムイオン電池の発明及び改良」です。ウィーンでの式典で受賞が発表されました。吉野教授は受賞インタビューで、1980年代以来、リチウムイオン電池の研究・開発を続けてきたモチベーションを問われ、「好奇心だと思います」と答えました（写真は式典での吉野教授）。

| | |
|-----|---------------------|
| 日程 | 7月1日（月）11：00 |
| 場所 | 天白キャンパス 本部棟5階 第一会議室 |
| 出席者 | 吉野彰教授、小原章裕学長 |

■取材を希望される場合は、件名を「吉野教授会見出席（会社名）」としたうえで、

（1）部署名（2）担当者名（3）電話番号（4）携帯電話番号（5）出席予定者数一を明記し、**27日（木）17：00**までに渉外部広報課へメール（kouhou@ccmails.meijo-u.ac.jp）にてお申し込みください。

■会見場は9時から待機可能です。